

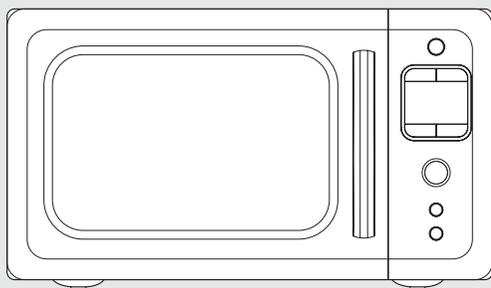
取扱説明書

電子レンジ(家庭用)

DM-E25A(W/R/B/M/S)

DM-E26A(W/R/B/M/S)

業務用として使用しないでください。



このたびはDAEWOO製品をお買い上げいただき
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用
ください。
ご使用前に、安全に対しての項目を必ずお読み
ください。
また、お読みになったあとは大切に保管してく
ださい。
※本書に使用しているイラスト/写真はイメージ
のため、ことなる場合があります。

もくじ

• 電子レンジの設置方法.....	2 ページ
• 安全上のご注意.....	3 ページ
• 各部のなまえ.....	6 ページ
• 据え付けの方法.....	7 ページ
• 使用上のご注意.....	8 ページ
• 使える容器、使えない容器.....	10 ページ
• 電源ボタン(ZERON).....	11 ページ
• 待機電力「0」機能とは?.....	11 ページ
• 自動あたため.....	12 ページ
• 解凍(重量解凍).....	13 ページ
• 解凍(時間解凍).....	14 ページ
• スタート+30秒.....	15 ページ
• 節電機能.....	16 ページ
• 手動調理.....	17 ページ
• 手動加熱表.....	18 ページ
• お手入れのしかた、故障かな? と思ったら.....	19 ページ
• 保証とアフターサービス (必ずお読みください).....	20 ページ
• 仕様.....	22 ページ



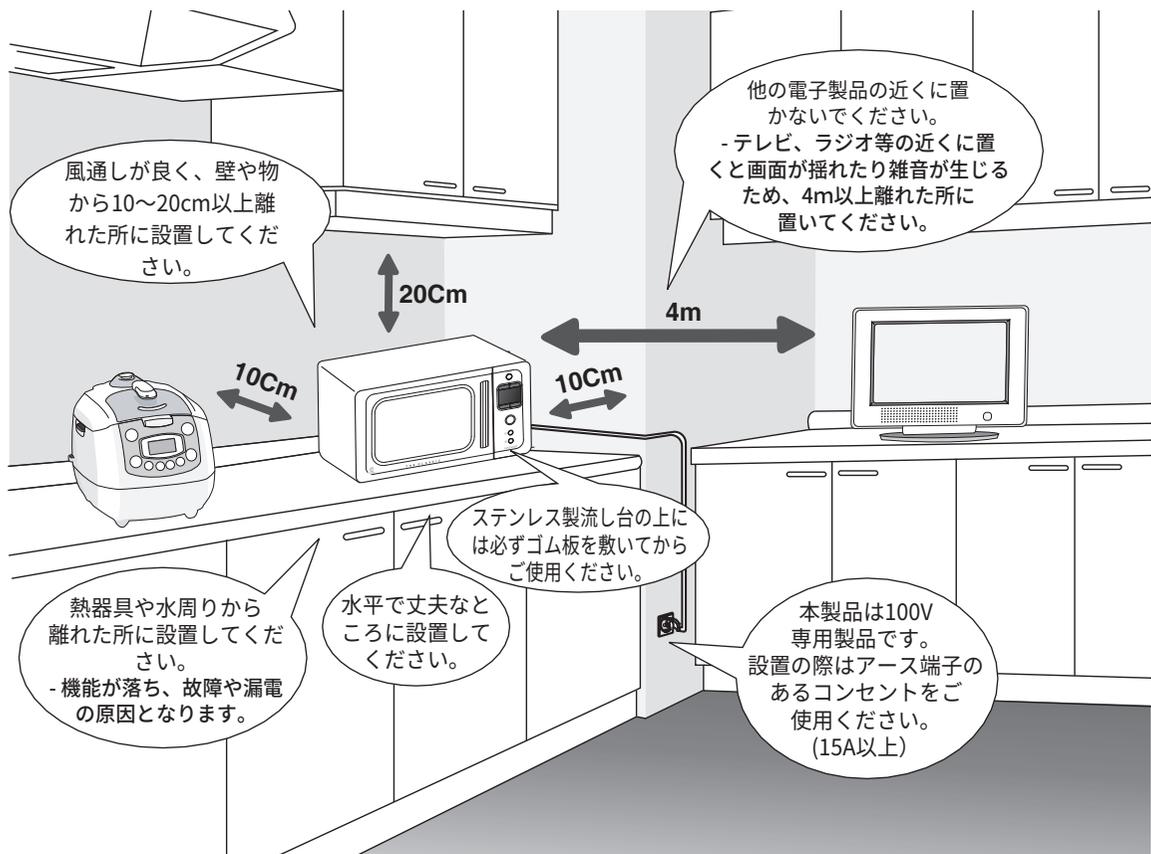
事前警告事項

1. 扉または扉の内側の電磁波防止シール損傷した場合は、サービス技術者が修理するまでご使用はお控えください。
2. 故障した場合は直接修理せず、お買い上げの販売店やお客様相談窓口フリーダイヤルにお問合せください。
3. 密閉容器に入れた液体または食品類は、破裂する可能性がありますので加熱しないでください。
4. 飲料の加熱時、突然沸騰しあふれることがありますので、お取り扱い時には十分お気を付けください。
5. ベビーフードや介護食品を温めるときは、加熱後にかき混ぜて温度を確認してください。

※ 安全上の注意事項

注意深くお読み頂き、必要な時にいつでも見ることができるようきちんと保管してください。

電子レンジの設置方法

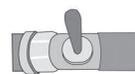


▲ 安全な使用のために必ずアース接続を行ってください。

水や湿気が特に多い場合

水周りや地下室等の湿気が多い場所に設置する場合、お買い上げの販売店にご相談の上、必ず別途のアース接続工事をしてください。

このような場所には絶対にアース接続しないでください。



ガス管



電話や避雷針のアース線



安全上のご注意

電子レンジを安全に正しくお使いいただくために

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

表示の意味



危険

この表記を無視して誤った取扱いをすると、死亡や重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表記を無視して誤った取扱いをすると、死亡や重傷など、人体への重大な損傷が起きる可能性がある内容を示しています。



注意

この表記を無視して誤った取扱いをすると、軽傷または中程度の損傷を負う可能性がある内容および物的損傷が発生する可能性がある内容を示しています。

注意をうながす記号



してはいけない禁止の記号



禁止



水場での
使用禁止



分解禁止



接触禁止

必ず守っていただく強制的記号



強制



電源プラグを
コンセントから抜く



アースを
接続する

危険



分解禁止

本体の分解、修理、改造は絶対にしない。

火災や感電の原因になります。
内部の点検、整備、修理などはお買上げの販売店またはお客様相談窓口フリーダイヤルにご連絡ください。



禁止

庫内の穴やすき間に指や物を入れたりしない。

ケガや故障の原因になります。
特に、お子様のいる御家庭ではご注意ください。

警告



アースを
接続する

アース線を確実に取り付ける。

漏電や故障の時、火災や感電の原因になります。



禁止

濡れた手で、電源プラグに触らない。



禁止

アース線は、水道管・ガス管・電話や避雷針の
アース線には取り付けない。

アースの取り付けは販売店または電気工事店にご相談ください。



禁止

コンセントは交流100ボルト、容量15A以上のものを
単独で使う。また、タコ足配線やテーブル
タップは使わない。

他の器具と併用するとコンセントの異常発熱により、火災の原因
になります。



水場での
使用禁止

流し場などの水場では使用しない。

ショートにより、火災や感電の原因になります。



禁止

ドアの変形、ひび割れの場合は使用しない。

電磁波が漏れる恐れがあり、危険ですので使用しないでく
ださい。



安全上のご注意



警告

<p> 電源コードを無理に曲げたり、重いものをのせたりしない。 コードが傷つき火災や感電の原因になります。電源コードが傷んだり電源プラグの差し込みがゆるい場合は使用をやめ、お買上げの販売店またはお客様相談窓口フリーダイヤルにご相談ください。</p> <p>禁止</p>	<p> 洗濯物を乾かすなど調理以外のことには使用しない。 火災やケガの原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p> 電源コードは熱器具に触れないように。 コードが傷つき火災や感電の原因になります。電源コードが傷んだ場合は使用をやめ、お買上げの販売店またはお客様相談窓口フリーダイヤルにご相談ください。</p> <p>強制</p>	<p> 熱に弱いものを近づけない。 たたみ・じゅうたん・テーブルクロスなど敷物の上に置いたり、燃えやすい物やカーテン・スプレー缶を近づけると引火や破裂の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p> 電源プラグの刃・刃の取付面に付着したホコリはふきとる。 ホコリが付着したまま使用すると火災の原因になります。</p> <p>強制</p>	<p> 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。 火傷、感電、ケガの原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p> コードを抜くときは必ず電源プラグを持って抜く。 コードが傷つき火災や感電の原因になります。電源コードが傷んだ場合は使用をやめ、お買上げの販売店またはお客様相談窓口フリーダイヤルに交換をご依頼ください。</p> <p>強制</p>	<p> 万一、庫内の食品が発煙、発火した場合は、ドアを閉めたまま停止ボタンを押し、コンセントから電源コードを抜く。 そのまま使用しますと、火災や感電の原因になります。</p> <p>強制</p>
<p> 料理中に電源プラグを抜き差ししない。 火災や感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> 万一、本体から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は使用しない。 そのまま使用しますと、火災や感電の原因になります。停止ボタンを押し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店またはお客様相談窓口フリーダイヤルに修理をご依頼ください。</p> <p>禁止</p>
<p> ドアをきちんと閉めて使用。 ドアに物がはさまれた状態などで使用すると、火災や電波漏れの原因になります。</p> <p>強制</p>	
<p> 可燃性スプレーを近くで使わない。 引火し、火災や火傷、ケガの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> 移動の際は、必ず電源を切り、コンセントから電源プラグを抜く。 外さず移動すると、コードが傷つき火災や感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p> アルコール類などの引火しやすい物はいれない。 爆発し、火災や火傷、ケガの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> スイッチが入らないなどの故障状態では使用しない。 そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店またはお客様相談窓口フリーダイヤルに修理をご依頼ください。</p> <p><small>電源プラグをコンセントから抜く</small></p>
<p> 本体内部に水を入れたり、本体を濡らしたりしない。 火災や感電の原因になります。万一水などが入った場合はコンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店またはお客様相談窓口フリーダイヤルにご相談ください。</p> <p>禁止</p>	
	<p> 雷が鳴り出したら電源プラグにはさわらない。 感電の原因になります。</p> <p>強制</p>



安全上のご注意

ご使用前に

注意

 強 制 庫内の包装材は使用前に取り出す。 火災や故障の原因になることがあります。	 強 制 食品は加熱時間を短めにして、様子を見ながら加熱する。 少量の食品、油脂の多い食品、のり、干しいたけなどの乾物類は、加熱しすぎると発火し、火災の原因になることがあります。
 強 制 電子レンジは風通しのよいところに置く。 火災や故障の原因になることがあります。 設置の際は、壁などから10cm以上離してください。	 強 制 ビンのふたや栓は、はずしてから加熱する。 はずさないで容器が破裂して、ケガや火傷の原因になります。
 禁 止 湿気やホコリの多い場所、油煙や湯気の当たる場所には置かない。 火災や感電の原因になることがあります。	 強 制 必ず耐熱性の容器を使用する。 火災やケガの原因になることがあります。
 禁 止 電子レンジは安定した場所に設置する。 台から落ちたり、倒れたりする可能性があります。	 接 触 禁 止 調理/あたたため中、加熱終了直後は庫内・ドア(取っ手を除く)・その周辺には触らない。 火傷の原因になります。
 禁 止 本体背面の吸気口、側面の排気口をふさがない。 火災の原因になります。	 禁 止 加熱後、容器を庫内から取り出すときは、直接手で取り出さない。 火傷の原因になります。
 禁 止 ドアにひじをかけたり、ぶらさがったりしない。 ケガや故障の原因になることがあります。	 強 制 加熱後、ラップをはずすときはゆっくり行う。 蒸気により、火傷の原因になります。
 禁 止 ガラス皿に衝撃を加えない。 破損してケガの原因になることがあります。 食器を出し入れするときはガラス皿のふちに当たらないようにしてください。	 禁 止 庫内に食品のカスなどをつけたままで使用しない。 火災の原因になることがあります。
 禁 止 鮮度保持材(脱酸素材)をいれたまま加熱しない。 発火の原因になることがあります。	 禁 止 お手入れや点検の際は、コンセントから電源プラグを抜いて行う。 <small>電源プラグをコンセントから抜く</small> 感電の原因になることがあります。
 禁 止 殻つき卵の加熱や、ゆで卵のあたためは絶対にしない。 破裂により、ケガの原因になります。	 禁 止 長時間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておく。 <small>電源プラグをコンセントから抜く</small> 火災の原因になることがあります。
 禁 止 庫内がカラの状態加熱しない。 本体や庫内が異常に高温になり、やけど、故障の原因になります。 カラの容器を入れての加熱もしないでください。	 注 意 排気口からは調理時に発生した油成分、湯気やにおいが排気される。 レンジ周辺が汚れることがありますので注意してください。
 強 制 卵料理は竹串などで卵黄に2~3ヶ所穴をあけるか、よく溶いてから過熱する。 火傷やケガの原因になります。	 強 制 本製品を廃棄処分するときは、各地域の条例に従って廃棄してください。
 強 制 殻つき食品は、殻に深い切れ目を入れてから使用する。 ぎんなんや栗など殻つきの食品をそのまま加熱すると破裂し、ケガや故障の原因になります。	

お願い

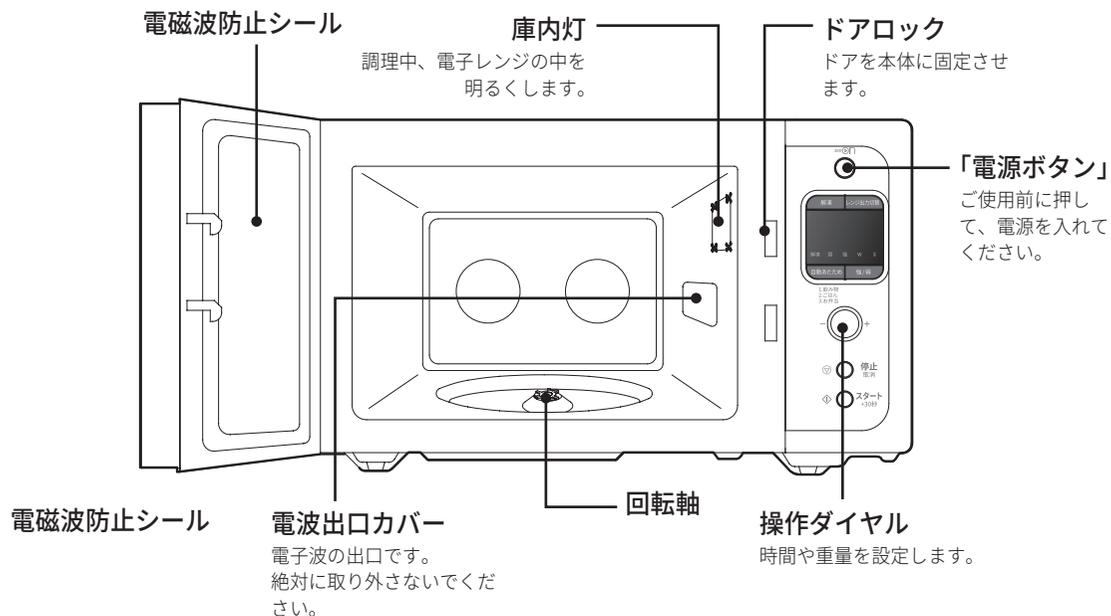


禁 止

ラジオ、テレビ、アンテナ線、無線LAN、通信機器からは離して設置する。
画像の乱れ、雑音の原因になります。

各部のなまえ

- 本書の各部分の画はイメージ図で実物と異なる事もあります。

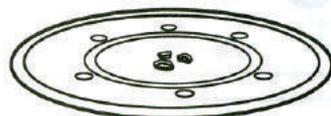


付属品

- ・ ローラーガイド
- ・ 調理用ガラス皿(耐熱ガラス製)
- ・ 取扱説明書
- ・ アース線
- ・ 保証書



ローラーガイド



調理用ガラス皿

付属品がすべて揃っているかご確認ください。

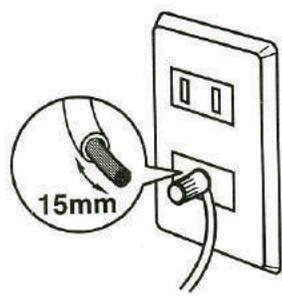
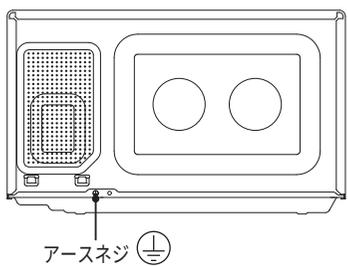
据え付けの方法

1. アース線を取り付けます。アース線は、万一の感電防止のために必要です。アース線の一方の端を本体の下側のマークの横のネジにつないでください。もう一方の端は、アース端子付きコンセントにつないでください。

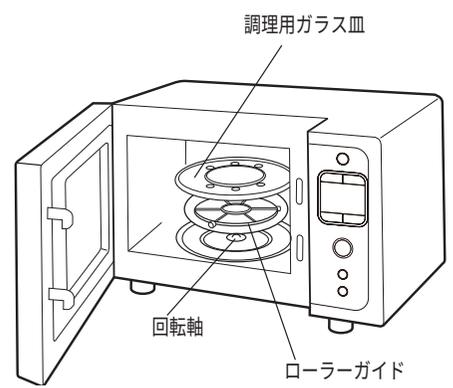
*** 本体背面**

● アース線付きコンセントの場合

● アース線付きコンセントがない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。



- 安定した使いやすい場所に置きます。このページの下の「ご注意」をよく読んで置き場所を決めてください。
- ドアを開けます。
- 付属のローラーガイドを本体底面の回転軸の中心にしてセットします。
- 付属の調理用ガラス皿をローラーガイドにのせます。



ご注意

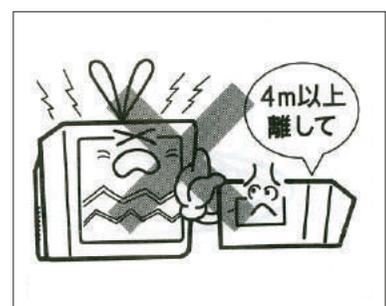
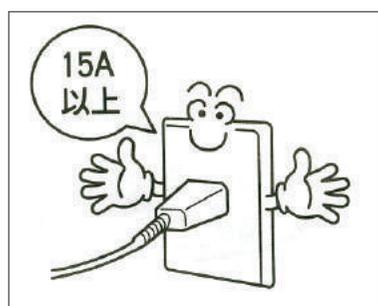
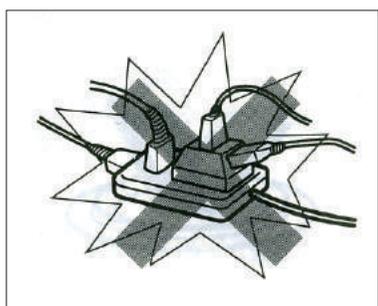
万一の感電防止のために、必ずアース線を取り付けてください。なお、アース線は、ガス管、水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

据え付けでは、こんな点にご注意ください。

● **タコ足配線やテーブルタップを使用しない。**
火災の原因になります。

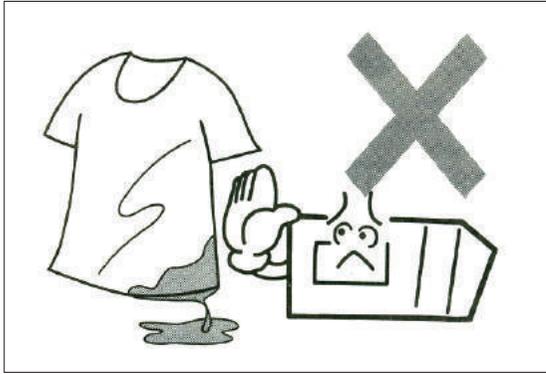
● **電気容量は15A以上に**
ブレーカーが落ちる原因になります。

● **ラジオ、テレビ、アンテナ線、無線LAN、通信機器からは離して設置する**
画像の乱れ、雑音、機能低下の原因になります。

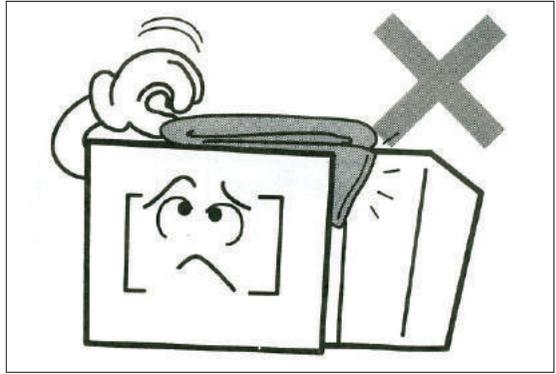


使用上のご注意

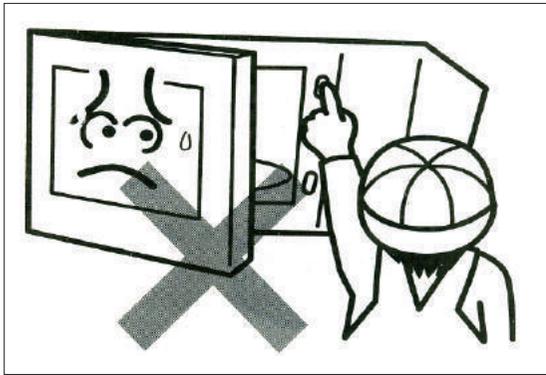
- 調理以外のことに使わない。
火災や事故の原因になります。



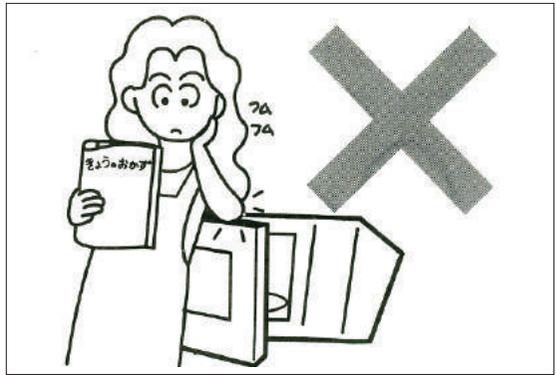
- ドアに物をはさまない。
電波漏れ、火災の原因になります。



- 穴に指や物を入れない。
けが、故障の原因になります。



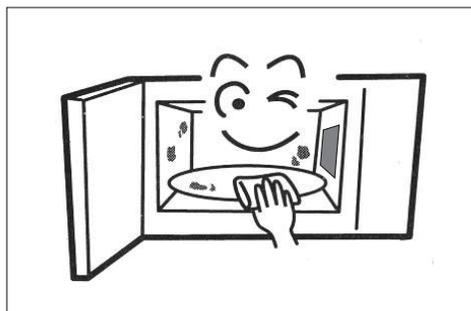
- ドアにひじをかけたり、ぶらさがらない。
倒れたり、ドアがゆがむ原因になります。



使用上のご注意

*ご案内：市販の調理グッズを利用する場合は、調理グッズの取扱方法に従ってご利用ください。
(調理グッズを使用し、レンジで魚や肉を焼く場合庫内に油が飛び散ることがあるので、こまめな清掃が必要です)

- **食品カスをつけたまま使用しない**
発煙、発火や火災の原因になります。
こまめにお手入れしてください。
(右側の側面にある電波出口カバーは汚れたら、すぐに清掃してください)



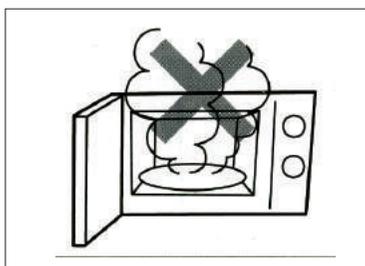
●**ご注意** 庫内の食品より発煙、発火した場合は

適切な調理方法で使用しない場合、発煙、発火の恐れがあります。万一、庫内の食品が発煙、発火した場合はドアを閉めたままにして停止ボタンを押し、電源コードを抜いてください。

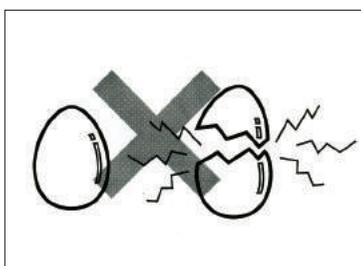
●この商品には安全スイッチがついています。

とびらがしっかり閉まっていないと安全スイッチの働きにより通電しません。また、調理中にとびらを開けると、加熱（高周波出力）とタイマー動作を一時中断し、もう一度スタートボタンを押すと加熱とタイマー動作を再開します。調理終了後はタイマー表示が『0』になっているか確認してください。

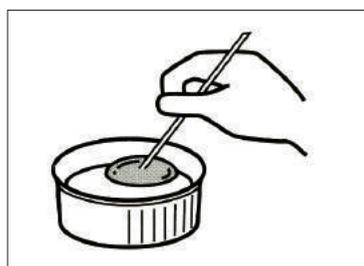
- **食品を加熱しすぎない、食品を入れずに加熱しない**
発煙、発火や故障の原因になります。加熱後、取り出したあとに、突然沸騰して飛び散り、やけどをする恐れがあります。



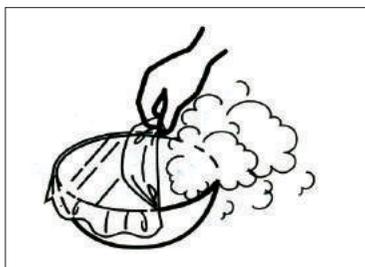
- **ゆで卵をつくらない、あたためない**
殻付きたまごを加熱した場合は、たまごが破裂することがあり、危険ですので絶対しないください。



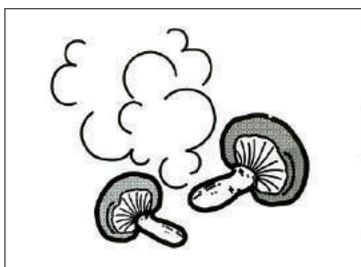
- **卵料理の注意**
生卵を割ったものの加熱や、みそ汁などの汁ものの中に入れて加熱するときは、竹串などで卵黄の2～3ヶ所に穴をあけるか、よく溶いてから加熱してください。



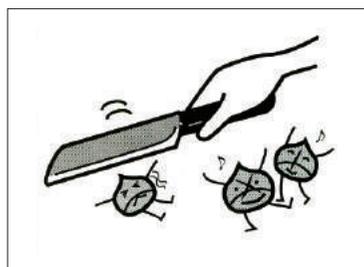
- **ラップした調理は充分注意する**
ラップをはずすときには蒸気で火傷をすることも有ります。
又、加熱しすぎでラップが破裂した場合は庫内の汚れや故障の原因になります。



- **水分が少ない食品は加熱時間を短めに**
少量の食品、のり、干しいたけなどの乾物類は長時間加熱すると燃えたりすることがあります。

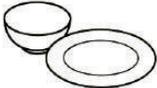
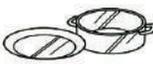


- **殻つき食品は深い切り目を**
ぎんなん、栗などは、そのまま加熱すると破裂することがあります。



使える容器、使えない容器

※必ず、容器メーカーの取扱説明書で指定された方法でご使用ください。

使 え る	耐熱性ガラス容器 	<ul style="list-style-type: none"> * 急加熱、急冷すると割れることがあります。 * カaramelなど高温になる料理は、超耐熱ガラス製容器をお使いください。
	陶器、磁器 	<p>普通の食器はほとんど使えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 金、銀等の成分が混ざっているものは使用できません。 * 急加熱、急冷すると割れることが有ります。 * 絵付け、ヒビ模様、金や銀の装飾のあるものは器を傷めたり、スパークをおこすので使えません。
	耐熱性プラスチック容器 	<p>「電子レンジ使用可」の表示があるもの。ただし、長時間、高温調理を続けると、変形したり、燃えたりすることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 本体は耐熱性であっても、フタが熱に弱いものがありますのでご注意ください。 * 砂糖や油成分の多い料理は高温になりやすく、容器が変形したりすることがあります。
	ラップ 	<p>耐熱温度が140℃以上のものは使えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * ポリエチレン製のもの燃える恐れがありますので使えません。 * 調理中にラップが破裂する場合がありますので場合によってはラップに穴を数箇所あけて蒸気を調節してください。
使 え な い	耐熱性がないガラス容器 	強化ガラス、カットガラス、クリスタルガラスなどは使えません。
	熱に弱いプラスチック容器 	<p>スチロール、ポリエチレン、フェノール、ユリアなどは使えません。熱に弱いもの（耐熱温度140℃未満）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 溶けたり、変形するので使用できません。 ※耐熱温度表示100℃以下のポリエチレン
	漆器、紙、木、竹製品 	<p>漆器塗りがはげたり、ひび割れたりします。紙、木、竹製品はこげたり燃えたりして使えません。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 特に針金を使ったものは燃えやすくなります。
	アルミ、ステンレス、ホーローなどの金属品 	<p>スパークして本体を傷めるため使えません。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 金・銀箔のあるフィルムやテープ、針金の入ったテープなども使えません
	アルミホイル 	<p>電波を反射しますので使えません。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 火花が出て発煙、発火の原因になります。

ラップの他にも、いろいろなものが利用できます。

クッキングシート(ワックスペーパー)

紙の表面にシリコン加工がされています。これで包むと蒸気が適当に保たれ、食品をおいしく加熱できます。食品のあたため、落しぶた、過熱の防止、冷凍食品の解凍、とうもろこしの加熱、サンドイッチのあたため、冷凍ひき肉や薄切り肉の解凍などに適しています。

キッチンペーパー

食品の下に敷いて加熱すれば、余分な油や水分を除くことができます。キッチンペーパーを水でぬらして食品を包めば、水分を補充することができます。

クッキングパック

耐熱性フィルムの袋で、ジッパーがついています。肉の下味つけなどに便利です。

電源ボタン(ZERON)

- 電子レンジを初期設置した時、電源プラグをコンセントに差し込んでも電源は入りません。「ZERON」ボタンを長押しするとパネルに「：0」が表示され電源が入ります。



待機電力「0」モードが解除された状態
(電源が入る)

待機電力「0」機能とは？



- 待機電力とは、電子レンジを使用しなくても、電子レンジの電源プラグをコンセントに差し込んだ状態において消費される電力を意味します。
- 待機電力「0」機能とは、待機電力をなくす機能です。
- 本製品は、待機電力「0」機能があり、待機時に電力が消費されずエネルギーを節約することができます。電源プラグをコンセントに差し込み、動作表示部に「：0」と表示されるまでZERONボタンを長押しすると電源が入ります。また、使用しない場合、一定時間(2分)過ぎると自動的に待機電力「0」モードに入り、また一時停止/取消ボタンを動作表示部が消えるまで押し続けると、待機電力「0」モードに入ります。再び使用する際は、ZERONボタンを動作表示部に「：0」が表示されるまで押し続け、電源をONにした後、ご使用ください。

自動あたため

自動あたためボタンを押して設定したいメニューを選択すると自動で調理時間が設定される便利な機能です。

食材の大きさや保管状態により調理時間が異なります。



1 自動あたためボタンを押して、あたためメニューを選択してください。

自動あたため

自動あたためメニュー	押す回数	ディスプレイ
飲み物	1回	AC-1
ごはん	2回	AC-2
お弁当	3回	AC-3

2 ダイヤルを回して基準分量の設定をしてください。

3 強/弱ボタンで調理加減を設定してください。

4 スタートボタンを押してください。



注意 ラップを使用する際は必ずラップに穴を開けるようにしてください。

飲み物	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 1杯あたりの基準分量を守ってください。 牛乳：200mL、コーヒー：150mL、酒：180mL (mL=cc) ▶ 容器は、基準分量を入れて8分目ぐらいになるものを使います。 ▶ 加熱前後は必ずかき混ぜます。 ※ 加熱しすぎると取り出したあとに、突然沸騰して飛び散り、やけどをする恐れがあります。 	
ごはん	<p>ごはんを容器に入れて、ラップをして加熱台中央に置きます</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 加熱の基準量：150g ▶ ラップは加熱後、すぐに外します。このとき、ゆっくりと外してください。蒸気がふきだし、やけどの原因になります。 ▶ 加熱後は容器が熱くなっているため、ふきんやミトンなどを使って取り出してください。 	
お弁当	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 加熱の基準量：400g ▶ お弁当を加熱台中央に置きます。(加熱してはいけないものを取り出してください。) 	

取り出しておくもの

アルミ容器 飾り
ゆで卵 調味料

※包装しているラップやふたは、変形したり溶けるものがあるため、必ず外してください。
 ※次のものは、破裂や発火の恐れがありますので、必ず取り出してください。
 ・調味料が入った容器や袋 ・ゆで卵 ・アルミ容器

解凍 (重量解凍)

豚肉、牛肉、鶏肉、魚類などを電子レンジで解凍すると食品の質や栄養の損失なしに素早く解凍されるため、とても便利です。解凍終了後、まだ食品に凍った部分が残っている場合は、常温で数分間置いておくと、しっかり解凍されます。



① 解凍ボタンを押してください。



② ダイヤルを回し重量を設定してください。

③ 強/弱ボタンを押して調理加減を設定してください。

④ スタートボタンを押してください。
▶ 調理時間は自動で設定されます。



⑤ 解凍が終わるとディスプレイに " : 0 " が表示され "ピー" というブザー音が3回鳴ります。



使用
方法



解凍のポイント

- ▶ ラップを敷いて中央に置いてください。(食器は使わないでください)
- ▶ 一度に解凍できる分量は100g~500gまでです。
- ▶ 解凍する直前まで、冷凍室に入れておいた食品を使います。
- ▶ 食品は、同じ種類・大きさにそろえてください。
- ▶ 材料を冷凍するときは、200g程度に分けて3cm以内に厚みをそろえるようにします。
- ▶ 厚い魚や肉などの場合は、向きを変えたり、上下を変えながら解凍してください。
- ▶ バランなどの飾りや敷物、調味料などの小袋は取り除いてください。

解凍 (時間解凍)

豚肉、牛肉、鶏肉、魚類などを電子レンジで解凍すると食品の質と栄養の損失なしに素早く解凍されるため、とても便利です。解凍終了後、まだ食品に凍った部分が残っている場合は、常温で数分間置いておくと、しっかり解凍できます。



① レンジ出力切替ボタンを押して200Wに設定してください。



② ダイヤルを回して時間を設定してください。

③ スタートボタンを押してください。



④ 解凍が終わると、ディスプレイに " : 0 " が表示され "ピー" というブザー音が3回鳴ります。



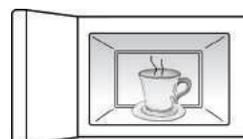
スタート+30秒

- 食品を入れて+30秒ボタンを押すと、自動で調理が始まります。
ボタンを1度ずつ押すと30秒ずつ時間が増え、最大5分まで調理できます。
- 少量の料理を温めたり簡単に調理したい時に使用する機能で、最大加熱出力で調理されます。
- 調理中、ドアを開けたり、停止/取消ボタンを押すと一時停止となります。
ドアを閉めスタートボタンを押すと残りの時間に合わせて調理が再開します。

>> 使い方 (例、コーヒーを温めたい場合)



① コーヒーを電子レンジに入れ、



② "スタート" ボタンを押してください。



▶ 押す度に30秒ずつ時間が増えます。

コーヒー1杯		スタートボタンを2回押して1分選択
--------	--	-------------------

調理中に一時停止もしくは取消したい場合

1. 調理中、 ボタンを1回押すと一時停止となります。
2. 調理中、 ボタンを2回押すと取消しとなります。



ご注意!

- コーヒー、お水を温めた後は良くかき混ぜてからお飲みください。
- お惣菜やインスタント食品は別の容器に移してラップやふたをしてから温めてください。
- アルミホイルもしくは金箔や銀箔で包装された食品は調理すると火花が飛び散る恐れがありますので、耐熱容器に移してから温めてください。
- 最大5分まで調理時間が調整できます。

節電機能

節電機能はお客様が本製品をお使いにならない時の待機電力を削減する機能です。

節電機能設定

- ④  **停止** ボタンをディスプレイが消えるまで長押ししてください。
取消
- ▶ ディスプレイが消えたら待機電力 " 0 " モードに切り替えられます。
※ 一定時間(2分)過ぎると自動的に待機電力「0」モードに入ります。



節電機能解除

- ZER  ボタンを長押しするとディスプレイに0が表示されます。
- ▶ ディスプレイに0が表示されると節電モードが解除されます。



ご注意!

- 節電機能は初期モードである " : 0 " が表示されている場合のみ設定できます。

手動調理

- 手動調理は調理時間と加熱出力をお好みで選択し、調理する機能です。
- 手動調理は10秒から25分00秒まで調整可能です。
- 調理中、ドアを開けたり停止/取消ボタンを押すと電子レンジは一時停止します。
ドアを閉めスタートボタンを押すと残りの時間に合わせて調理が再開します。
- 手動ボタンを押さずにダイヤルを回して調理時間を選択すると最大加熱出力に自動設定されます。

■ 加熱出力

ボタンを押す回数	ディスプレイ	出力
1回	700	700W
2回	600	600W
3回	500	500W
4回	200	200W



① レンジ出力切替を選択してください
設定したい出力がディスプレイに表
示されるまで、レンジ出力切り替え
ボタンを繰り返し押してください。



② ダイヤルを回し時間を設定してくだ
さい。

③ スタートボタンを押してください。



④ 調理が終わると、ディスプレイに
":0"が表示され、
"ピー"というブザー音が3回鳴り
ます。



手動加熱表

記載の加熱時間は、目安時間として参考にしてください。

分量が2倍になると加熱時間は、2倍弱程度ですが、食品の種類・加熱前の温度などにより仕上がりが異なります。様子を見ながら加熱してください。

●レンジ700Wで加熱します。

	食品名	ラップ	分量	目安時間	コツとポイント
常温もの・冷蔵もの	ごはん	○	1杯(150g)	約1分20秒	固いときは霧吹きなどで水をかける。
	バターロール	—	1個(40g)	約20秒	食べる直前に加熱する。
	みそ汁	—	150mL	約1分50秒	加熱前、加熱後にかき混ぜる。
	焼き魚	—	1切(80g)	約50秒	—
	煮魚	○	1切(200g)	約1分40秒	煮魚など身がはじけるおそれのあるものはラップをする。
	ハンバーグ	—	1個(100g)	約1分	—
	天ぷら・フライ	—	100g	約1分	皿にキッチンペーパーや天ぷら敷紙を敷き、重ならないように並べる。 ※イカは、はじけるのでひかえめに加熱する。
	とんかつ	—	1枚(100g)	約50秒	
	シューマイ	○	10個(180g)	約2分	ゆとりを持ってラップに包み、加熱後ラップをしたまま2～3分蒸らす。
	肉まん	○	1個(120g)	約50秒	
	煮物	—	200g	約2分	煮魚など身がはじけるおそれのあるものはラップをする。
	カレー・シチュー	○	200g	約2分	—
	牛乳	—	200mL	約1分20秒	加熱前、加熱後も必ずかき混ぜる。
	お酒	—	1本(180mL)	約1分20秒	加熱前、加熱後も必ずかき混ぜる。
冷凍のもの	お弁当	—	約400g	約3分	包装しているラップやフタを必ずはずす。しょうゆ・ソースなどが入った容器・袋・ゆで卵・アルミ容器は、取り出しておく。(破裂や発煙・発火のおそれあり) 中身によって出来上がり具合が異なるため、様子を見ながら加熱する。
	どんぶりもの	○	約300g	約3分	様子を見ながら加熱する。
	ごはん	○	1人分(150g)	約3分	厚みが3cm以内になるよう、平らに冷凍したものを使う。必ず皿にのせる。
	ハンバーグ	○	1個(80g)	約2分	加熱後、ラップをしたまま2～3分蒸らす。
	まんじゅう	○	1個(50g)	約1分20秒	あんが熱くなるのでひかえめに加熱する。
	中華まん	○	1個(120g)	約3分	底の紙を取ってサッと水にくぐらせ、1個ずつゆったりとラップに包む。
	ミックスベジタブル	○	100g	約2分	少量加熱は、火花が出ることがありますのでご注意ください。
ゆで野菜	シューマイ	○	1袋(160g)	約4分	両面に水を振りかける。
	ピラフ	○	1人分(200g)	約4分	あらかじめ、ほぐしておく。
	キャベツ	○	200g	約3分	太い芯は加熱前に、そいでおく。
	にんじん	○	200g	約3分	太い芯は加熱前に、そいでおく。
	ジャガイモ	○	150g	約3分	途中で1度上下を返す。
	なす	○	100g	約2分	塩水であく抜きをしておく。
	ブロッコリー	○	100g	約3分	小房に分け、塩水であく抜きをしておく。
ほうれん草	○	200g	約3分	葉と茎を交互に重ねてラップに包む。	

お手入れのしかた、故障かな？と思ったら

お手入れのしかた

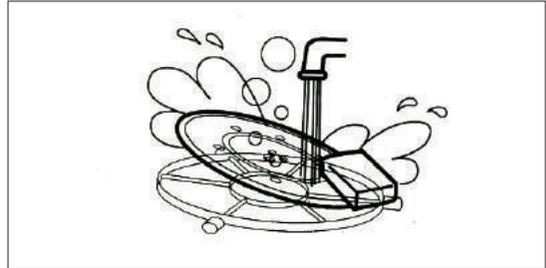
お手入れのときは、差込みプラグをコンセントから抜いてください。汚れやふきこぼれは、すぐに、こまめにふきとりましょう。

● 本体のお手入れ



ぬれふきんでふき取ってください。
 汚れがひどいときは、食器用洗剤をふきんにふくませその後かたく絞ったふきんで、洗剤分をふきとってください。
 特に庫内側面(右側)の電波出口カバーやローラーの接続する部分はきれいにしてください。

● 付属品のお手入れ



スポンジたわしなどで洗い、その後水分をふき取ります。お手入れ後は、回転ローラーをきちんとセットしてください。特に回転ローラーについての食品カスはよくふき取るようにしてください。

お手入れのときのご注意

シンナー、ベンジン、オープนครリーナー、換気扇洗剤、金属たわしは使用しないでください。変形したり、傷がついたりします。
 庫内底面中央の軸部や本体のすき間に、食品カスや水が入らないようご注意ください。



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんな場合	調べるところ
加熱中に電源がすぐ切れる (ブレーカーが切れる)	電気の容量をこえていませんか。 (地域の電力会社営業所にご相談ください)
レンジが作動しない	電源プラグが抜けていませんか。 レンジのドアはきちんと閉まっていますか。 調理時間はセットされていますか。
調理用ガラス皿が回転しない	回転ローラー、調理用ガラス皿は正しくセットされていますか。 食器や容器が、庫内壁面に触れていませんか。
火花が出る	調理用ガラス皿を使っていますか。 金・銀模様のある容器を使ってはいませんか。 金属(アルミホイル、金串など)を使用していないですか。 庫内部が汚れていませんか。 食品の分量に対してあたため時間が多くありませんか。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

- ・この電子レンジには保証書を別途添付しております。
- ・保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめの上、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日から1年です。
詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- ・電子レンジの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。この期間はやむを得ない状況によって変わる事もあります。
- ・補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。なお電子レンジに使用している部品は性能向上のために一部予告なしに変更することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- ・修理に関するご相談並びに不明な点はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。
- ・電子レンジは出張修理対象外です。詳しくはお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

19ページに従って調べていただいても、なお異常のあるときはご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店もしくはお客様相談窓口フリーダイヤルにご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合にはご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	
型名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
その他	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張費	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

*電子レンジは出張修理対象外の為、持込修理依頼の際に発生する各費用(送料含む)はお客様の負担になります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

転居されるときは

- 電源周波数の異なるところへご転居される場合は、部品の取りかえが必要です。

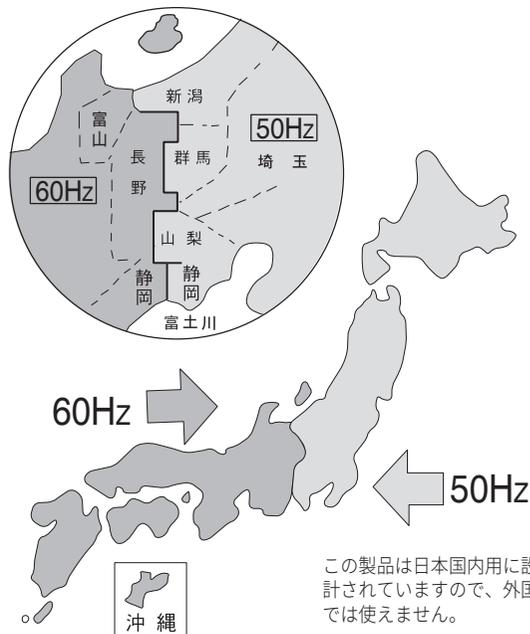
そのままお使いになりますと、十分に性能が発揮できなくなるか、高圧トランスが過熱したり、電子レンジの故障の原因になりますので、各部品の取りかえが必要になります。

- 取りかえが必要な部品
高圧コンデンサー、高圧トランス
- 部品取りかえに伴う費用

	保証期間内	保証期間外
周波数変更に伴う部品代	無料	半額
取り換え費用	実費	実費

無料の場合は、必ず保証書の提示が必要です。
部品交換に伴う送料は往復お客様負担となります。

電源周波数区分地域



この製品は日本国内用に設計されていますので、外国では使えません。

愛情点検



★長年ご使用の電子レンジの点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 自動的に切れないときがある。
- 異常な臭いや音がする。
- さわると電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

仕様

電圧	DM-E25A(W/R/B/M/S) : 100V・50Hz単相 DM-E26A(W/R/B/M/S) : 100V・60Hz単相
消費電力	1,000W
高周波出力	※700W相当
発振周波数	2,450MHz
外形寸法	幅446mm×奥行323mm×高さ270mm
庫内寸法	幅295mm×奥行303mm×高さ202mm
重量	DM-E25A(W/R/B/M/S) : 11.2KG DM-E26A(W/R/B/M/S) : 10.6KG

*本製品の仕様、部品は製品改良のために予告なく変更することがあります。

※ 定格高周波出力700Wは短時間高出力機能であり、定格連続高周波出力は、600W（63秒）です。

消費電力量の目安	
区分名※	A(単機能レンジ)
電子レンジ機能の年間消費電力量	50Hz:59.4(kWh/年), 60Hz:58.5(kWh/年)
年間待機時消費電力量	0kWh/年
年間消費電力量	50Hz:59.4(kWh/年), 60Hz:58.5(kWh/年)

※ 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容積の違いで分かれています。

- 年間消費電力量(kWh/年)は省エネ法・特定機器 電子レンジ 新測定法による数値です。
- 実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。
- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口



お客様相談窓口 フリーダイヤル
操作方法・接続方法・その他お問い合わせ・アフターサービス

0120-515-239 (無料)

お掛け間違いのないようご確認の上お問い合わせください。

営業時間：平日9時～17時

(土日・祝祭日および弊社休業日を除く)



本製品は J-Moss (JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)に基づくグリーンマークを表示しています。

DAEWOO
ELECTRONICS



大宇販売株式会社

〒108-0073 東京都港区三田一丁目4番28号 三田国際ビル
<http://www.daewoosales.jp/>

SN : DM-E25A201610Vr.1.2